

八朔に対する青酸ガス燻蒸試験

貞 井 慶 三

1. 目 的

八朔に対する青酸ガス燻蒸については、さきに28年度試験の結果ホット法では夜間燻蒸か、温州華量の70%で10分間燻蒸すればよいと結論を得た。その後ビニール天幕や青酸石灰剤が普及し始めたので、これらを八朔に如何に使用すべきかを検討した。

2. 試 験 方 法

試験場所	柑橘支場内	
供試樹	20年生八朔	
供試薬剤	カルチット	ドイツ製
	シブニット	日東化学製
	青化ソーダ	日本曹達製
	硫 酸	住友化学製
供試天幕	ビニール天幕	モンサント化成製
	紙製新天幕	やまと工業製
	紙製古天幕	やまと工業製 (100回位使用済)
投薬量	広果連早見表 (7掛法)	
試験区	2反覆	
実施月日	9月2日、3日、5日、7日	
	9時30分~11時30分	
	2時30分~4時30分	
	気温 25~30°C	
	湿度 50~75%	
	風 0~0.3m/sec	

調査方法

殺虫力 各樹について3個処、200匹づつのヤノネカイガラムシ雌成虫の生死を調べた。

被害の程度

- 一 被害なし
 - 十 僅かに葉焼
 - 廿 葉焼程度少 } 実用上支障なし
 - 卅 葉焼程度中
 - 卍 葉焼程度多、果実に斑点
- (部) 部分的な被害

調査月日 10月11日

3. 試 験 成 績

第1表 ナメカイガラムシの死虫率、葉害

天幕別	薬害	燻蒸時間	ホト						カルキト						シアニット					
			1		2		1 2 の平均	1		2		1 2 の平均	1		2		1 2 の平均			
			死虫率	葉害	死虫率	葉害		死虫率	葉害	死虫率	葉害		死虫率	葉害	死虫率	葉害				
ビニール	50	15	99.5	-	99.8	+	97.7	99.8	+	95.8	-	97.8	99.3	-	98.3	-	98.8			
	70	10	96.5	-	100.0	-	98.3	100.0	+	98.5	-	99.2	99.0	+	99.7	-	99.3			
	100	10	98.5	+	-	-	98.5	99.7	+	-	-	99.7	100.0	+	-	-	100.0			
紙製 新天幕	50	15	99.2	-	98.2	+	98.7	99.5	-	91.8	-	95.7	96.8	-	93.0	-	94.9			
	70	15	99.5	-	98.2	+	98.8	96.3	+	95.2	-	95.7	98.3	+	90.2	-	94.2			
	100	15	100.0	(部) +	-	-	100.0	100.0	+	-	-	100.0	100.0	+	-	-	100.0			
紙製 古天幕	50	15	82.3	-	75.2	-	78.7	85.8	-	71.8	-	78.8	84.8	-	85.5	-	85.2			
	70	15	93.5	-	98.5	-	86.0	98.0	-	97.7	-	97.8	98.5	+	93.5	-	96.0			
	100	15	98.0	-	-	-	98.0	99.7	+	-	-	99.7	100.0	+	-	-	100.0			

4. 考 察

- (1) 各薬剤の殺虫効果は差がない。
- (2) ビニール天幕を使用する場合は、温州蜜柑の葉量の50%で15分間燻蒸する。
- (3) 紙製新天幕は、初めは温州葉量の50%で15分間燻蒸し、途中適当な時期から70%で15分間に切り換えるがよいと思う。初めから70%で15分間燻蒸すると葉害の危険がある。
- (4) 紙製古天幕は、温州葉量の70%で15分間行えばよい。